

呼吸器内科に、通院又は入院中の／過去に通院又は入院された
患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

〔研究課題名〕 少数個転移を認める進行肺癌における局所治療症例の検討

〔研究機関名・長の氏名〕 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

〔研究責任者名・所属〕 榊原 純・北海道大学病院呼吸器内科

〔研究の目的〕

非小細胞肺癌における少数個転移症例への局所治療が予後に与える影響について検討するため

〔研究の方法〕

○対象となる患者さん

非小細胞肺癌の患者さんで、2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までの間に当院で少数個転移に対して外科手術や放射線治療を受けた方

○利用する検体・情報

検体：肺の外科切除検体の病理診療残余ホルマリン固定パラフィン包埋(FFPE)検体や病理標本（HE 標本、免疫染色標本）

情報：診断名、年齢、性別、身体所見、血液検査結果、画像検査結果、病理学的特徴など

○送付方法

上記の FFPE 検体から RNA を抽出し、特定の個人を識別することができないようにした上で、RNA シーケンス (NGS) の解析のために外部解析機関 (DNA チップ研究所) に宅配送で輸送します。また、病理標本は特定の個人を識別することができないようにした上で、画像化し、外部解析機関である株式会社 biomy にクラウド (box) にて共有されます。なお、上記のカルテ情報とあわせた解析は研究責任者の所属する機関にて行うため、外部解析機関にカルテ情報は送付いたしません。

〔研究実施期間〕

実施許可日(検体・情報の利用開始：2024年4月頃)～2026年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院呼吸器内科 担当医師 森永 大亮 / 榊原 純

電話 011-706-5911 FAX 011- 706-7899